



OPERATING MANUAL

HW504・HW505

お客様へ

このたびは、ハンティング・ワールドウォッチをお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
取扱説明書、および保証規定は、お客様に本商品を安全に正しくお使いいただくためのものです。
本商品をお使いになる前には、必ずよくお読みください。お読みになった後は、本商品をお使いになる方がいつでも読むことができる場所に大切に保管してください。

本商品をお譲りになる場合は、次にお使いになる方のために本書をお渡しください。また、本書を読んでも、取扱方法がわからない時には、お買い求めの販売店にお問い合わせください。

HUNTING WORLD

NEW YORK



DOSHISHA
CORPORATION

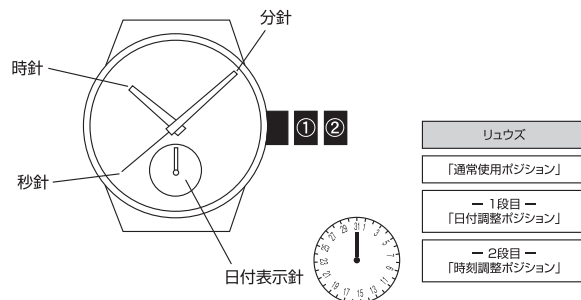
大阪本社 〒542-8525 大阪市中央区東心斎橋1-5-5 TEL.06-6121-5899(代)
東京本社 〒108-8573 東京都港区高輪2-21-46 TEL.03-6408-5634(代)
<http://www.doshisha.co.jp>

時計サービスセンター

大阪 〒556-0006 大阪市浪速区日本橋東1-12-7 TEL.06-6648-5985
東京 〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10 東京本社第一ビル TEL.03-3474-6865

(2020-11)

■HW504(VX7Y)・HW505(VX3Y) クォーツ・ポインターデイト



サファイアガラス・ステンレススティールケース・日付表示針

時刻の合わせ方

1. 秒針が0位置(12時位置)にきた時、リュウズを2段目、「時刻調整ポジション」まで引いてください。(秒針停止)
2. リュウズを回し、午前と午後に注意して、時刻を合わせてください。
3. 時報と同時に、リュウズを押し込み、「通常使用ポジション」に戻して完了です。(秒針スタート)



アドバイス

正確に時刻を合わせるには、正しい時刻より10分ほど進めてから、分針を戻すようにして時刻を合わせ、時報と共にリュウズを押し込んでください。

日付の合わせ方

1. リュウズを1段目、「日付調整ポジション」まで引いてください。
2. リュウズを反時計回りに回し、日付を合わせてください。
3. リュウズを押し込み、「通常使用ポジション」に戻して完了です。



アドバイス

日付の調整は、進む方向にのみできます。戻す方向にはできません。



注意

日付調整する場合、PM8:00～AM4:00の時間帯は避けてください。万一操作を行いますと、日付が正しく切り替わらなかったり、ムーブメントに不具合が生じてしまうことがありますので、ご注意ください。もし、この時間帯に修正を行う場合は、上記時間帯外に針を動かしてから日付を合わせてください。

● 精 度

月差：±0.2秒 ※使用環境(温度・湿度他)により、精度範囲を超えることがあります。

● 電 池 寿 命

約3年 (新しい電池に交換後)

※「未永く安全にご使用していただくために」の<電池について>の項目をご参照ください。

● 衝 撃

ゴルフや野球などのスポーツ、床面に落とすなど、時計に強い衝撃が加わると、止まり・遅れをはじめとする故障・損傷の原因になりますので、ご注意ください。

● 磁 気

携帯電話やパソコンなど、強い磁気が発生する可能性のあるものの近くに時計を置かないでください。磁気を帯びることで時計の精度に狂いが生じます。

革ベルトのお手入れとご使用について

革ベルトには自然素材を用いています。磨耗や変形、変色などの経年劣化が生じるため、定期的な交換をおすすめします。水に濡れたり汗をかいた場合は、すぐに乾いた柔らかい布で、擦らずに吸い取るようにして軽く拭き取ってください。湿ったままの状態が続くと、染料が腕や衣類を汚す原因となります。ご使用後は、風通しの良い涼しい場所に保管してください。

防水性能について

ご注意ください!!リュウズ操作をする前に!!

<本体にWATER RESISTANT 3ATM表示モデル>

3気圧防水(日常生活用防水)です。手洗いや洗顔、軽い降雨などで一時的にかかる水滴には耐えられますが、水道からの水を直接当てたり、水泳やダイビングなどでのご使用は避けてください。

時計内部には多少の湿気があり、外気が時計内部より低い温度の時は、ガラスの内側がくもることがあります。一時的なくもりの場合は支障ありませんが、長時間くもりが消えない場合はそのまま放置せず、販売店または弊社サービスセンターへご相談ください。濡れた手、または水中でのリュウズ操作による浸水や防水性能を超えた水圧による浸水は、保証期間内の場合でも有償修理となります。



注 意

防水性能は、あくまでも目安です。表示してある状況下でも振動・運動によって水圧が付加され、耐用気圧を超えることがあります。このような場合は、故障・損傷の原因になりますので、充分にご注意ください。

水中、および時計や手に水分がついた状態でリュウズの操作を行うと、時計内部に水(湿気)が入る原因になります。ご使用の際は、リュウズが「通常使用ポジション」にあることをご確認ください。リュウズが他のポジションにあると防水性が保たれませんので、ご注意ください。

未永く安全にご使用していただくために

<電池の誤飲>

腕時計用の電池などを誤って飲み込まれたりすると、大変危険です。そのため、小さなお子様などの手の届かないところに保管してください。万一誤って飲み込まれた場合は、すみやかに医師による適切な処置を受けてください。

<アレルギーなど>

金属バンド・革バンドともに、皮膚の弱い方、アレルギー体質の方はかぶれたりすることがあります。また、バンドの汚れや湿りをそのまま放置すると、かぶれなどの原因になることがあります。万にかぶれた時には、その時計の使用を一時中止し、すみやかに皮膚専門医へご相談ください。

<ご手入れ>

- 錆びにくいステンレススティールも、汚れが付着したままでは錆が発生することがあります。普段から柔らかい布で拭いたり、こまめなお手入れをおすすめします。
- 金属バンドは、時々部分洗いすることをおすすめします。ベルトに付着した汚れは、石鹸水などを付けたブラシで軽く部分洗いしてから、乾いた布で完全に拭き取ってください。
- 時計のバンドは通気性を良くするため、腕に緩みをもって着け、汗や汚れは乾いた布ですぐに拭き取ってください。
- 故障の原因となりますので、水洗いはしないでください。また、極端に曲げたり、摩擦を避け、有機溶剤などに近づけないでください。

<電池について>

お買い上げの時計にあらかじめ組み込まれている電池は、工場出荷時に時計の機能、性能を確認するためのモニター電池です。お買い上げ後、表記されている期間に満たないうちに電池寿命が切れることがありますので、ご了承ください。

<その他>

- 分解
時計本体、及びバンドをご自分で分解しないでください。ご自分で分解されたことによる故障や部品の紛失などについての責任は負いかねます。
- 磁気
携帯電話やパソコンなど、強い磁気が発生する可能性のあるものの近くに時計を置かないでください。内部の機械が磁気の影響を受けて、進みや遅れなどが起こります。何度も強い磁気の影響を受けると磁気が残留します。残留した磁気は抜く必要があるため、販売店または弊社サービスセンターへご相談ください。
- 衝撃
ゴルフや野球などのスポーツ、床面に落とすなど、時計に強い衝撃が加わると、止まり・遅れをはじめとする故障・損傷の原因になりますので、ご注意ください。不具合が生じた場合は、販売店または弊社サービスセンターへご相談ください。
- 温度・湿度
直射日光が当たる場所や高温多湿になる場所、寒冷地、その他極端な気象条件下での長時間のご使用、放置は故障の原因になりますので、避けてください。
- 化学薬品・有機ガス
水銀や化学薬品(ガンリン・シンナー)各種溶剤、またはそれらを含有するクリーナー・接着剤・塗料・薬劑(化粧品類)の付着、有機ガスの中での使用により、時計本体やバンドなどに変色や破損が生じることがあります。
- 管理・保管
高温下(約60℃以上)で放置・保管しないようにご注意ください。高温下に長時間放置すると、故障の原因になります。長時間ご使用されない時は、柔らかい布で表面の汚れを良く拭き取り、高温多湿になる場所を避けて保管してください。クォーツの場合、保管中も電池は消耗しますので、電池交換にはご注意ください。